

令和5年度 3年生

進路説明会

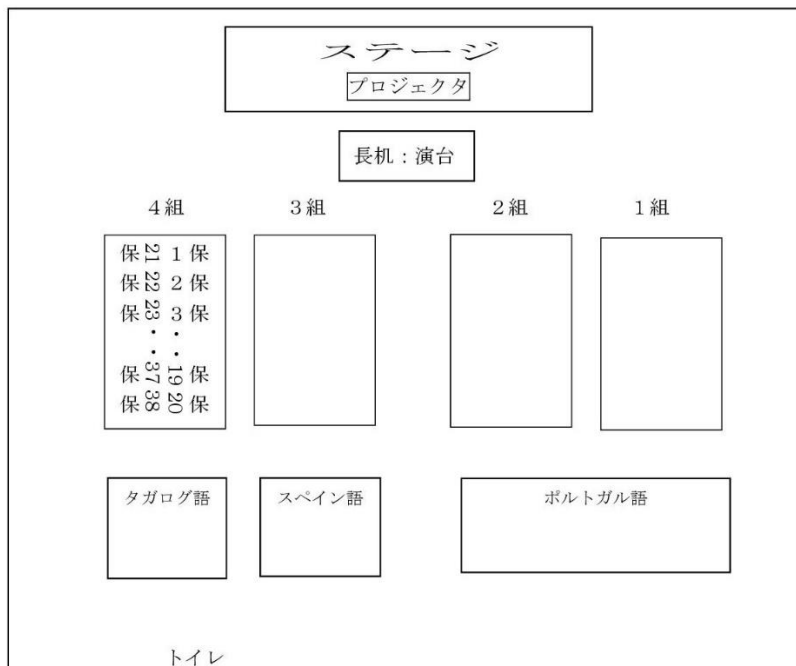
2023年6月9日(金) 4時間目(11:45~12:35) 岩崎中学校 体育館



- 1 進路決定についての基本的な考え方・・・P1
- 2 志望校決定のポイント・・・P1
- 3 岩崎中学校 過去3年間の進学先・・・P2
- 4 就職について・・・P3
- 5 高等専修学校（専門学校）について・・・P3

- 6 私立高校について・・・P4
- 7 公立高校について・・・P5
- 8 国立高等学校・高等専門学校・・・P7
- 9 定時制課程・・・P8
- 10 通信制課程・・・P8

- 11 授業料、支援金等に関する事・・・P9
- 12 web出願による手続きの概要・・・P12
- 13 推薦入試について・・・P13
- 14 特色入試について・・・P14



受験は
団体戦

勉強は
個人戦

1 進路決定についての基本的な考え方

- (1) 進路を考えることは **将来、どのようにすれば幸せに生きられるかを考える**こと
- ① 中学校卒業後の3年間の学校生活、進学した学校を卒業したあと、さらにその先……。
 - ② 自分の能力、適性、気質、個性などを見つめなおす。
→自分の長所、好きなこと、得意なことを考える。
 - ③ **社会の中での自分の役割**を見つける。
→なりたい**職業**を見つける。
 - ④ 自分の夢を実現するために、必要な力を身につける。
→必要な資格は何か、進学先で何を学びたいのか。
- (2) 進路は**自分の力で実現する**もの
- ① 進路情報を自分の手で積極的に収集する。
 - ② HPやガイドブック等の閲覧に加えて、**複数校の学校説明会に参加**してみる。
 - ③ 疑問や不安があれば、**早めに担任へ相談**する。
 - ④ 担任だけでなく、家族など身近な人にも相談をし、その意見や助言を謙虚に聴く。
 - ⑤ 入手した諸情報を比較・検討し、総合的に判断する。
- (3) **努力**は裏切らない
- ① 自分の進路に向き合って考え、**進路から逃げずに努力する姿勢**。
 - ② 正しい生活習慣。
 - ・ **生活の乱れによる欠席や遅刻がない**。
 - ・ 身だしなみ（頭髪・服装）、礼儀（態度・言葉づかい等）。
 - ③ 学習習慣と学力。
 - ・ 人間の脳：「やるから やる気が出る」
 - ・ 学力をより伸ばすためには、**限界まで勉強で自分を追い込む**ことも必要。

2 志望校決定のポイント

(1) 自分の行きたい学校であるか

- ① 自分が将来進みたい進路に合った学校であるか。 →カリキュラム、取得可能な資格、系列大学等
- ② 学校の教育方針等に納得できるか。 →授業方針、建学の精神、部活動、校則等
- ③ 授業は希望に合っているか。 →授業内容、選択科目、補習、施設、実習設備等
- ④ 進学・就職の状況は自分にとって納得のできるものか。 →進学・就職への支援
- ⑤ **「行ける学校」ではなく、「行きたい学校」。**

(2) 自分に合った学校であるか

- ① 進学先で自分の力を伸ばすことができるか。 →自分のどのような力を伸ばしたいのか
- ② 授業に十分についていくことができるか。 →できれば余裕がある方がよい
- ③ 校風や雰囲気は、自分の気質に合ったものか。 →体験入学を通して感じる
- ④ 通学の方法と時間は、自分の納得のいくものか。 →**3年間通い続けることができるか**

「明日から頑張るんじゃない！ 今日…今日頑張るんだ！
今日を頑張った者…今日頑張り始めた者のみに 明日が来るんだよ」 from カイジ

3 岩崎中学校 過去3年間の進学先

公立:普通科	
1A 旭 丘 : 普	
1A 昭 和	
1A 熱 田	
1A 一宮南	
1A 江 南	★
1A 小 牧	★
1B 名古屋西	
1B 尾 北 : 普	
1B 丹 羽	★
1B 市立菊里 : 普通	
2A 明 和 : 普	
2A 春日井	
2A 一 宮 : 普	
2A 向 陽 : 普	
2A 市立山田	
2B 瑞 陵 : 普	
2B 千 種 : 普	
2B 春日井南	
2B 西 春	
2B 市立北	
1A2A 松 蔭	
1B1B 犬山 : 普	★
1B2B 小牧南	★

高等専修学校	
名古屋調理師	
さつき調理福祉	
菊武ビジネス	
あいちビジネス	
愛知自動車整備	
あいち造形デザイン	
愛知芸術	

公立:専/総	
A 愛知商業	
A 名古屋工科	
A 犬山総合	★
(1A 犬山南)	
B 愛知総合工科	
B 市工業	
B 千種:国際	
B 小牧工科	★
B 古知野	
B 犬山 : 総ビ	
B 桃陵	
B 岩倉総合	
B 尾北 国際	
B 三谷水産	
豊田高専	
その他 県外公立	

公立:定/通	
定時 : 小牧	★
定時 : 犬山	
定時:城北つばさ(昼間)	
定時:城北つばさ(夜間)	
通信:旭陵	
特別支援学校	

私立高校	
名 電	
中京大中京	
東 邦	
名古屋	
名 城	
大 同	
愛産大工業	
市 邨	
椛 山	
至学館	
桜花学園	
名女大	
菊 華	
名古屋国際	
春日丘	
誉	★
滝	
修文	
大 成	
愛知黎明	
誠 信	★
豊川	
県外私立	

その他	
就職、バイト等	
私立通信制高校、サポート校など	

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
公立(全日制)	76%	66%	64%
私立(全日制)	11%	16%	18%
高等専修学校	1%	2%	5%
定時制、通信制、その他	12%	16%	13%

★ : 高3高2高1に在校生が10名以上在籍している学校

4 就職について

- ・ 「就職」と「バイト」では、意味が大きく異なる。
- ・ 労働条件等のトラブルを避けるため、「就職」はハローワークを通すことが望ましい。
- ・ 中学校卒業者の求人数は決して多くない。職種も限られている。
- ・ 「成績が良くないから就職」「勉強したくないから就職」では、仕事を続けられない可能性あり。
仕事をするに対する強い目的意識と、その仕事を続けていく覚悟が必要。
- ・ 会社の終業時刻から考えると、就職して定時制高校へ通うことは実質的には困難。
- ・ トヨタ工業学園、デンソー工業学園等の企業内学園についても就職扱い。
- ・ 愛知県内の就職選考日は、令和6年1月下旬に一斉選考。

「ほとんどの子が進学する中で、なぜあなたは就職しようと思うのですか？」

by トヨタ工業学園 人事担当者

5 高等専修学校（専修学校高等課程、専門学校）について

- ・ 中学校を卒業した生徒が入学できる高等専修学校の学習内容は、高校の学習内容に準じている。
- ・ 各種の資格取得をめざし、**職業に就くための具体的な実践教育に重点**をおいている。
- ・ 連携する高等学校通信制課程を併修するので、**高校卒業資格を取得することができる**。
 →専門学校を卒業後、**大学・短大へ進学が可能**である。
 (明美文化服装専門学校、名古屋カールミュージック&ダンス専門学校の2校は、**高校卒業資格ではなく、“大学受験資格”**が付与される。)
- ・ 専門学校の**専門課程**(高校を卒業した生徒が入学できる専門学校)へ進学することもできる。
- ・ 専門学校の入試は、**人物重視**の学校が多い。
 →職業教育を通して、「自立した社会人」の育成を行う。
 - ・ あいさつ ・ 身だしなみ ・ 常識やマナー ・ 素直で落ち着いた言動
 - ・ 勉強と学校生活に前向きな姿勢で努力できる など

家政関係 — サンデザイン、明美文化服装 等

工業関係 — 愛知自動車整備、東海工業、名古屋工学院 等

調理関係 — さつき調理・福祉学院、東洋調理技術学院、名古屋調理師 等

商業実務関係 — 菊武ビジネス、あいちビジネス、名古屋情報 等

文化教養関係 — あいち造形デザイン、サンデザイン、クラーク高等学院、ニュートン高等 等

福祉関係 — 名古屋福祉、さつき調理・福祉学院 等

※ 授業料は私立高校と大きな差はない。(美術系や調理系の道具の費用などについては加算される。)

※ 私立高校とほぼ同様の授業料助成制度や奨学金制度がある。

※ **体験入学や学校説明会に参加していることが出願の条件**となっている。

愛知県専修学校各種学校連合会 (愛専各 [検索](#))

必ず説明会に参加し 専門学校での学びに納得した上で受験の決定を

<特色入試を2024年1月実施する予定の学校> (名古屋地区と尾張地区のみ)

愛産大(名古屋たちばな)、桜花、享栄、大同、名古屋国際、名電、市邨、高蔵、東邦、名古屋女子、名城、中京
愛知啓成、愛知黎明、星城、日本福祉大附属、清林館、栄徳、大成、修文学院、中部第一、聖カピタニオ

(7) 私立高校は「ネット出願」 (東海高校を除く)

- ・メールアドレスとインターネット接続環境が必要。 (「ガラケー」は不可)
- ・A4用紙が印刷できるプリンタが必要。コンビニ等のマルチコピー機でも対応可能。
- ・受験料の支払いは、クレジット払い、コンビニ払い等を選択できる。
したがって、夜間や土日でも受験料を納入可能。
- ・夏や秋の説明会の申し込み時に登録したIDを、そのままネット出願でも使用可能。
(ミライコンパス、グレープシティ)
- ・ネット出願の詳細は学校ごとに異なるので、秋以降の各学校の入試説明会にぜひ参加を。

(8) 特別専願入試 (一部の私立のみ)

- ・欠席の多い受験生に対して配慮した入試。
- ・2023年度入試では、至学館、享栄、菊華、桜花などが実施。
- ・特別専願入試の受験を希望する場合、事前に親子面談が必要。

7 公立高校について

(1) 公立高等学校の学科

①普通科：小牧南、小牧、犬山、江南など

上級学校進学を前提とし、一般普通教育を行う。

卒業後に就職もできるが、普通科高校への企業からの求人は、専門学科ほど多くはない。

○全日制普通科のコース制：春日井(理数コース)、市立北(国際理解コース)など

普通科の教育課程に専門科目等を導入し、体験的・実践的な学習や得意な分野を伸長する学習に取り組むことができる。

入学者選抜においては普通科としての一括募集で、願書にコース制への希望の有無を記入。
コース制を希望したことで、合否判定(校内順位)に有利・不利はない。

※普通科は、保護者の居住地から通うこと(保護者と同居)がきまり。

→小牧市の居住者が公立普通科を受検する場合は、尾張学区の受検。

三河学区の普通科を受検することはできない。

→祖父母宅や親戚宅から公立普通科高校へ通学することは認められていない。

専門学科・総合学科は、居住地に関係なく、愛知県内のすべての専門学科・総合学科が受検可能。

②専門学科

ア) 商業科（総合ビジネス科）：：愛知商業、犬山（総合ビジネス）、古知野（地・I）など
卒業後の就職を強く意識し、さまざまな資格取得等もめざす。大学・専門学校等の上級学校への進学も多い。2年次より、情報処理コース、会計コース、観光ビジネスコース等のコースへ分かれる学校もある。

イ) 工業科：：小牧工科、一宮工科、愛知総合工科など
商業科同様、卒業後、多くの者は就職するが、上級学校への進学も多い。
工業科は、機械科、電気科、建築科、土木科など、細かく学科が分かれている。

ウ) 総合学科：犬山総合、岩倉総合、市立西陵、城北つばさ（昼間定時制）など
従来の普通科・専門学科という枠にとらわれず、幅広い選択科目の中から、生徒が自分の興味や関心に基づき主体的に科目を選択して学習できる学科。

エ) その他

家政・福祉・衛生看護・音楽・美術・国際教養・スポーツ科学などの学科がある。

○職業教育を主とする学科への進学指導資料

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kotogakko/senmonkyouiku.html>

※ 専門学科の募集方法は学校によって異なる。

①一括募集：すべての学科をまとめて募集する。

1年次は全員が共通の専門科目の基礎を学び、自分の適性を見出し、2年次から自分に最も適した専門学科に分かれ、さらに深く専門科目を学ぶ。

例：[愛知総合工科](#)（2年次に 理工科、電子情報科、機械加工科、機械制御科、電気科、建設科、デザイン工学科に分かれる）

[愛知商業](#)（2年次に 会計ビジネス科、IT ビジネス科、グローバルビジネス科に分かれる）

②くくり募集：2つ以上の学科をまとめて募集し、学科が分かれる。

例：[小牧工科](#) 「機・航・自・電」で募集

→2年次に機械科、航空産業科、自動車科、電気科に分かれる。

「環・情」で募集 →2年次に環境科学科と情報デザイン科に分かれる。

[古知野](#) 「地・I」→2年次に地域ビジネス科とITビジネス科に分かれる。

③各科ごとに募集

(2) 合格候補者の決定

各高等学校において決定した校内順位に基づき、次のとおり合格候補者を決定する。

第1志望校、第2志望校ともに合格圏内にあるときは、第1志望校を合格校とする。つまり第2志望校での判定はなされない。このことに伴い、欠員が生じた場合は、繰り上げて合格候補者を決定する。

したがって、**公立高校の合格は1校のみ。** 「2校とも合格」ということはない。

(3) 公立一般受検2校受検について

公立高校が2校受検できることは、受検機会を拡大するとともに、志願する高校を自由に選択できるようにするための、愛知県独特の制度。

第1志望でレベルの高いところを選び、第2志望は手堅いところを選ぶ受検生が少なからずいる。結果として第2志望校へ入学することになったとしても、不本意な気持ちで入学し、後ろ向きの気持ちのまま高校生活を送ることは避けたい。

受検した2校のうち、どちらの学校へ進学したとしても、3年間の学校生活を前向きに送ることができる2校を選択すべき。

第2志望校が私立であれば、公立は1校受検とする。

なお、**合格した公立高校に入学し、合格を辞退することのないように**進路相談を進める。進学する意志のない公立高校の受検は控える。

愛知県立高校の情報は、下記サイトでも閲覧することができます。

○愛知県立学校検索サイト (探そマイ!スクール 検索)

○高等学校入学者選抜情報 (愛知県教育委員会 検索)

8 国立高等学校・高等専門学校

(1) 国立高等学校 [名古屋大学教育学部附属高校](#) [愛知教育大学附属高校](#)

国立大学教育学部の附属ということで、特色ある授業が実践されている。

(2) 高等専門学校 [豊田工業高等専門学校](#)

修業年限は5年間で、専門的な学習を進めている。

卒業後は就職のほか、国立科学技術大学や一般大学3年への編入、専攻科への進学の道もある。

※①②ともに推薦入試・一般入試を実施。

※出願と入試の日程、入試科目などは全日制公立高校とは異なる。

※国立の学校を受験するにあたり、私立高校・愛知県立公立高校の入試日程と重なる場合があるので、注意が必要。

※“入学確約書”提出後には、入学の辞退はできない。

→豊田高専の入学確約書 提出期限2月下旬頃

<豊田高専 一般入試>
出願期間：1月下旬
試験日：2月上旬
合格発表：2月中旬
<愛知県公立高校一般選拔出願>
2月中旬

9 定時制課程

中学校を卒業して直ちに働く人や既に職業をもつ人で高等学校教育を希望する人などのために、定時制課程を公立高等学校に設置している。学習内容等については、全日制課程で学ぶ教科・科目と同様。修業年限は**4年間で卒業**するのが一般的で、**卒業資格は全日制課程と同じ**。定時制高校の多くは、17時頃登校し、夜間に学習する夜間定時制課程だが、昼間に学習する昼間定時制課程もある。

[名古屋市立中央高校](#) や [愛知県立城北つばさ高校](#) のような**単位制**の昼間定時制課程の場合、授業の取り方により、3年間での卒業も可能。

小牧高校（定時制）、犬山高校（定時制）のような**学年制**の夜間定時制課程の学校でも、一定の条件を満たし、通信制課程の併修を高校から認められた場合には、3年間での卒業も可能。

定時制課程の入学検査は、基礎学力検査（国・数・英の筆記テスト）、作文及び面接を実施する。なお、学校・学科により、基礎学力を実施せず、作文及び面接のみを実施する場合もある。

定時制課程**前期**選抜：全日制課程一般入学及び通信制課程**前期**選抜と併願不可。

定時制課程**後期**選抜：公立2次選抜と併願不可。

前期選抜募集人員 募集定員の8割程度

後期選抜募集人員 募集定員から前期選抜の合格者数を減じた数

10 通信制課程

諸事情により毎日の通学はできないが、高等学校教育を受けたいと希望する人たちのために通信制高等学校がある。

教科書や学習書等に基づいて自学自習し、レポートにまとめて添削指導を受ける。加えて、学校が指定する日に登校して面接指導（スクーリング）を受けることになる。

3年以上在学して74単位以上修得し、規定のスクーリングを受けたり、学校行事等に参加したりすることにより、卒業要件を満たすことができる。

愛知県立旭陵高等学校

ルネサンス高校、菊華高校通信制課程、愛産大工業高校通信制課程

飛鳥未来高校、N高校

おおぞら高等学院、渡辺高等学院 第一高等学院 等

1 1 授業料、支援金等に関係すること

(1) 高校授業料無償化の所得制限 — 公立高校の授業料について —

公立高校の授業料が無償と言われるのは、国からの就学支援金（月額 9,900 円）が支給され、この就学支援金を授業料（月額 9,900 円）に充てているため。このため、公立高校の授業料は実質無償。

しかし、世帯の年収によっては、国からの就学支援金が支給されない。この場合、公立高校においても授業料が徴収されることになる。

公立高校でも、**年収 910 万円（目安）を超える世帯**は授業料を負担することになる。

→両親のうちどちらか一方が働き、高校生 1 人、中学生 1 人の世帯の場合

私立高校については、国からの就学支援金を差し引いた額の授業料を納入することになる。

詳細は、文部科学省「高等学校等就学支援金制度（現行制度）について」を参照。

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka/index.htm

(2) 愛知県高等学校等奨学金（県の奨学金）

申請を希望する場合は、高等学校・専修学校高等課程に入学後に手続きが可能。

区 分		貸与月額	返還期間	左記と選択できる貸与月額	返還期間
国公立校	自宅通学	18,000円	10年	11,000円	6年
	自宅外通学	23,000円			
私立校	自宅通学	30,000円	12年		
	自宅外通学	35,000円			

「[愛知県高等学校等奨学金のご案内](#)」（県教委）

(3) 授業料以外の教育費を支援 — 高校生等修学給付金 —

修学旅行積み立てや学用品費等、授業料以外に必要な経費を支援。返済は不要。

市町村民税所得割額が非課税の世帯が対象で、扶養の子どもの人数や公私により給付額が異なる。

国公立：年額 32,300 円～143,700 円程度 私立：年額 52,100 円～152,000 円程度

詳細は、文部科学省「高校生等修学給付金」を参照。

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka/1344089.htm

(4) 1人12万円を支給！ — 小牧市育英資金 —

次の2点の要件に該当し、審査委員会で決定された方に対し、1人12万円を支給。

ア) 向学心に富み、成績（9教科の評定）は普通程度（平均）以上で、品行方正、心身ともに健全、志操堅実な方

イ) 経済的に恵まれない方

市内で45名以内。12月上旬に案内文書を配布予定。

(5) **私立高校にも通いやすく！ —私立高校の授業料軽減—**

○私立立高校全日制課程 学納金 第1学年 生徒1人あたりの平均

授業料 (平均)	35,506 円 (月額) × 12 か月 = 426,072 円 (年額)	1年目の学費 (目安) 約 489,900 円/年
その他の費用 (平均)	5,322 円 (月額) × 12 か月 = 63,864 円 (年額)	

※月額の授業料およびその他の費用は、55校の学納金を単純平均化した金額。

※その他の費用は、施設設備費等+PTA会費+生徒会費+その他費用を合計した金額。

○**愛知県授業料軽減補助制度**

愛知県内の私立高校および高等専修学校に通う生徒の保護者の負担を軽くするため、生徒と保護者とも愛知県に在住し、所得基準等の条件を満たす場合に、授業料の一部を補助。

課税標準額×0.06－ 市町村民税の調整控除額	年収の 目安	授業料 (年額)	減免額			保護者 負担額
			愛知県からの 補助額	国からの 補助額	補助額合計	
0～154,499 円	590 万円 未満程度	426,072 円	26,400 円	396,000 円	422,400 円	3,672 円
154,499～212,699 円	720 万円 未満程度		303,600 円	118,800 円	422,400 円	3,672 円
212,700～270,299 円	840 万円 未満程度		92,400 円		211,200 円	214,872 円
270,300～304,199 円	910 万円 未満程度		なし		118,800 円	307,272 円
304,200 円～	910 万円 以上程度		なし	なし	なし	426,072 円

※年収の目安：両親・高校生・中学生の4人家族で、両親の一方が働いている4人世帯の場合。

※年収720万円未満 (目安) の世帯では 私立の授業料は実質無料

([愛知県私学協会](#)) ・授業料軽減制度の案内 ・補助金額の簡易試算シミュレーション
 ・私立高校の魅力 ・その他、私学関係の諸情報

○私立高校入学後の6月初旬に助成金の手続きをする学校が多い。

助成金が愛知県より交付されるのは、例年**7月から10月頃**。

助成金が交付されるまでの期間は授業料を全額納入する。

助成金交付後に還付される。 →7月から10月頃に返金される。

○学校により、授業料の納入方法が異なる。

ア) 全額を一旦納入し、助成金分が後日還付される。

イ) 助成金分を差し引いた額を納入する。

アまたはイを毎月納入する学校と、1年間を3期から4期に分けて、まとめて納入する学校がある。

○入学金についても、授業料と同様の軽減制度がある。入学金の平均額は、**201,745** 円。

課税標準額×0.06－ 市町村民税の調整控除額	年収の目安	入学金	愛知県からの補助額	保護者負担額
0 円～212,699 円	720 万円未満程度	201,745 円	200,000 円	1,745 円
212,700 円～270,299 円	840 万円未満程度		100,000 円	101,745 円
270,300 円～	840 万円以上程度		なし	201,745 円

※年収の目安：両親・高校生・中学生の4人家族で、両親の一方が働いている4人世帯の場合。

※年収720万円未満 (目安) の世帯では 私立の入学金は実質無料

○私立の**推薦**入試合格者は、1月下旬頃までに入学金と諸経費を納入することになる。

金額は高校により異なるが、**20万円～45万円**程度です。

(入学金に加え、教科書代や最初の授業料等をまとめて納入する学校がある。)

学校説明会や募集要項等で要確認。

(6) **国の教育ローン** — 日本政策金融公庫 教育一般貸付 —

上限350万円まで。年率1.95固定金利 (R5年6月現在)

インターネットでも申込み可能。受験前でも申請することが可能。

最短20日程度で融資が可能ですが、入学時期は申込みが込み合うので、必要時期の2～3カ月前が申込みの目安。

→私立高校入学金納入に間に合うように、11月末頃までには申請の手続きを。

<https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>

(7) 進学に必要な費用

- 受験料：専修学校・私立高校 12000～15000円程度（12月に納入。金額は学校により異なる。）
 全日制公立高校 2200円（1校受検で2200円。2校受検でも2200円）
 定時制公立高校 950円
 通信制公立高校 無料

- 入学金：専修学校・私立高校 20万円～30万円程度
 全日制公立高校 5650円
 定時制公立高校 2100円
 通信制公立高校 500円

私立一般入試合格者は、入学前納金として約2万円を2月に納入します。
 （納入方法と納入期限は、高校により異なる。）

- PTA会費・生徒会費・修学旅行の積立金等 毎月約5千円～1万円程度

- 制服（夏・冬）8万5千円程度～15万程度（学校や性別により異なる）

- 教科書類：15000～35000円程度

学校や学科により大きく異なる。

教科書+副教材+辞書類で40冊程度にもなる。

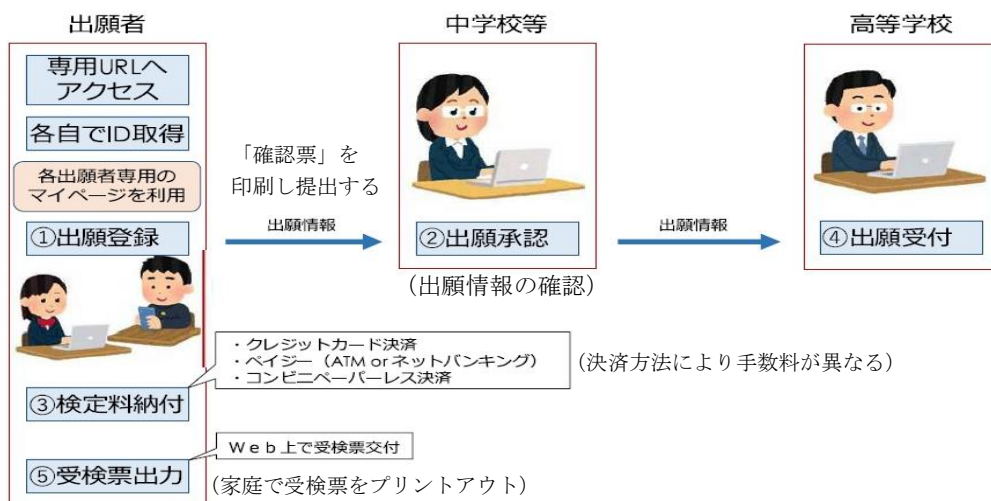
3万円～8万円程度の現金を、3月の合格者登校日に持参することになります。
 購入物品が大量にあるので、丈夫で大きなカバンを持参することをおすすめします。

- 体操服や学校指定スリッパ、実習服等で3万円～5万円程度

- 公立高校合格発表の翌日3月9日（土）以降に、進学先の高校の合格者登校日あり。

大半の学校で、**保護者同伴**。

1.2 Web出願による手続きの概要



<出願情報の確認> 推薦 or 一般、志願する学科やコース、第2志望の有無を主に確認。

<プリントアウト> コンビニ等のマルチコピー機でも可能。

13 推薦入試・推薦選抜について

- 中学校長の推薦をうけて出願し、受験をする入試。
- 専願:その学校を第1志望として受験し、合格した場合は必ず入学する。

推薦入試・推薦選抜 出願の条件

- ◎その学校を第1志望として強く志願する。(熱望している)
- 志望理由が、明白・適切である。
- その学校が第1志望であり、推薦を希望することで、本人と保護者の意見が一致している。
- 学校説明会に参加して、志望校について十分理解している。

私立 推薦入試		公立 推薦選抜
3年2学期末	成績	3年2学期末 & 2年学年末
最低限、授業についていける	学力	学習成績が優れている ・一般選抜でも十分合格できる ・入学後も成績が上位 普通科15% 専門学科45%
英検3級以上など あった方がよい	実績	<u>推薦基準</u> が必ず必要 →受検校が求める実績 ・令和6年度推薦選抜実施要項を参照
学校生活で 大きな問題がないこと 欠席や遅刻が多くない	人物	学校生活で 大きな問題がないこと 人物に優れていること (他の模範である) 欠席や遅刻が多くない
・調査書(学習成績、その他の記載事項) (推薦書) ・面接 ・当日の学力試験(多くは国・数・英)	合否	・調査書(学習成績、その他の記載事項) ・推薦書 ・面接
・基本的な質問が多い ・集団 or 個人(学校により異なる)	面接	・一般選抜での質問に加えて・・・ →推薦基準についての質問 →推薦選抜を希望した理由 →「自己の特性を問う」質問 <今の高2> ・集団 or 個人 (学校や学科により異なる)

○「推薦願い」の提出期限 <私立:11月末頃を予定 公立:2学期末頃を予定>

※校内進路委員会(推薦委員会)で審議する。

※中学校の校長先生が 出願を認める。

出願が認められたかどうかは、懇談会で伝える。 <私立:2学期懇談会 公立:3学期懇談会>

→審議結果のみを伝える。 審議結果の理由は伝えない。

推薦入試への出願が認められなかった場合、特色入試へ出願するかどうか、あらかじめ決めておく。

14 特色入試・特色選抜について

- 中学校長からの推薦は不要。「自己推薦」の形で出願し、受験する。
- 「出願資格」「求める生徒像」を、特色入試を実施する学校が示す。
 - 「出願資格」や「求める生徒像」に該当する生徒が出願できる。
 - 各校のHPを参照 私立:2024年度 生徒募集要項
公立:令和6年度 特色選抜実施要項 →高校HP:8月頃更新
- 推薦入試と同様に、「専願」。
 - その学校を第1志望として受験し、合格した場合は必ず入学する。

特色入試・特色選抜 出願の条件

- その学校を第1志望として志願している。
- 志望理由が、明白・適切である。
- 本人も、保護者も、その学校が第1志望であり、特色入試を受験することで意見が一致している。
- 原則として、学校説明会に参加する。説明を聴き、志望校について十分理解している。
 - 私立の一部では、「個別面談」が必ず必要。
 - 私立の一部では、実績等を書いた書類を提出し、事前審査がある。
 - 私立の一部では、英検準2級以上など、必要な資格を条件としている場合がある。

私立 特色入試		公立 特色選抜
3年2学期末	成績	3年2学期末
<ul style="list-style-type: none"> ○調査書(学習成績、その他の記載事項) ○「自己推薦書」「自己アピール書」など ○面接 ○当日の学力試験(多くは 国・数・英) ○学校が指定する当日の試験 <ul style="list-style-type: none"> ・作文 ・集団討論、共同作業 ・プレゼンテーション ・実技試験 	合否	<ul style="list-style-type: none"> ○調査書(学習成績、その他の記載事項) ○志望理由書 ○面接 ○学校が指定する当日の検査 <ul style="list-style-type: none"> ・基礎学力検査(国・数・英) ・作文 ・プレゼンテーション ・実技検査
<ul style="list-style-type: none"> ○多くの学校が個人面接 <ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンの内容に関する質問 ・自己アピール書の内容に関する質問 ・その他の質問 	面接	<ul style="list-style-type: none"> ○集団 or 個人 <ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンの内容に関する質問 ・志望理由書の内容に関する質問 ・その他の質問
<ul style="list-style-type: none"> ○すべての私立で実施するわけではない。 ○特色入試を実施する学校内でも、実施するコースと実施しないコースがある。 R6年1月の例 名城:SSコースと国際コースで実施 特進コースと進学コースでは実施せず 	実施校	<ul style="list-style-type: none"> ○専門学科、総合学科の多くが実施。 【実施しない学校・学科の例】(R6年2月) 音楽科 美術科 衛生看護科 市工芸 市工業 千種:国際教養 名東:国際英語 ○普通科コース制で実施(R6年2月) 【実施する学校・コースの例】 市立北:国際理解 春日井:理数

備考

- 推薦・特色ともに、面接練習は中学校ではできない場合もある。
- 特色入試の作文、プレゼン、実技試験等の添削や指導は、中学校ではできない場合もある。

